

JAだよりおおがた

Oogata

1

No.630

JANUARY 2026



本年もよろしく
お願ひします



今月の表紙

女性部研修

2025年(令和7年)12月2日

村民センターで開催し、女性部・フレッシュミズなど35名が参加しました。

家の光協会・中川賢斗氏による防災講座セミナー内で「防災ポトルホルダー」を作ったあと、国内外で活躍する音楽家・荒井雅至氏のクリスマスコンサートで、歴史ある一流のヴァイオリン「ヴァルネリ・トルテ」が奏でる音に聴き入りました。

新春特集 女性部・青年部・フレッシュミズ「新年に思うこと」 04

もくじ

- 02 年頭のごあいさつ 2026
- 06 営農だより(水稻の生育状況と作柄を振り返る)
- 09 コメ記者熊野のコラム
- 10 かばちゃ生産概要報告・整備課お役立ち情報
- 11 JAバンクより
- 12 女性部活動だより・フレミズだより・青年部活動報告と予定
- 13 フレミズ座談会報告
- 14 あぐりトクトク情報
- 15 理事会報告・職員人事・JAの概況
- 16 初めてのお誕生日・今月はだーれだ?



JAグループ秋田キャッチフレーズ

いいねをいっぱい届けたい

年頭のごあいさつ 2026



代表理事組合長 小林 肇



謹んで新春のお慶びを申し上げます。組合員の皆様とご家族、そして地域の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃よりJA事業全般につきまして、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この一年を振り返って

2025年は、春から雨が続き、農作業全般に支障をきたすほど苦慮した年でした。春先は田んぼが乾かず、水が溜まった状態での耕起を余儀なくされるなど、晴れ間を待つていられないほど作業が大きく遅延いたしました。

4年目を迎えた乾田直播は、農家組合員の皆様の関心が高まり、当初80haほどの播種作業の要望をいたしておりましたが、天候不順により田んぼの条件が整わず、最終的に30haほどの播種に留まりました。

一転して、7月は雨が降らず、全県各地で渇水が心配され、コメの品質への影響が懸念されました。しかし、大潟村は水管理の心配がなく、生育は順調に進みました。8月に入ると定期的な降水となりましたが、一度に降る雨の量が多かったことや、田んぼが乾く前に再び降雨に見舞われるなど、これほど稲刈り作業に苦労する年は近年ありませんでした。

このように、天候のもとで農業を生業としている農家は、常に自然災

害のリスクと隣り合わせの経営を強いられます。今回の経験を教訓として、リスク管理の経験値を上げるとともに、必要な保険制度は何なのかをJAと連携しながら検討してまいります。

米価と農政の動向について

2025年度の大潟村の作況は「100」となり、米価は昨年よりも1万円ほど高値で推移し、「令和のコメ騒動」と言われた2024年産米をさらに上回る水準となり、農家組合員の皆様の営農に対する投資意欲も高まっています。

2024年産米の高値を国が流通の目詰まりだと問題視し、備蓄米の放出が始まりました。買戻し条件付きの入札米から始まり、消費者への提供を主とした随意契約米など、多くの備蓄米を放出しましたが、米価はなかなか下がらず、2025年産米もさらなる高値での取引スタートとなりました。

2024年産米から商社も介入したコメ集荷が積極化し、全農にコメが集まりづらくなったため、2025年産米の集荷に向けた全農の概算金が高値競争になるという状況も発生しました。

ようやく国も需給見通しの甘さを陳謝し、作況指数の精度を上げるために網目の見直しを行うことになりました。国による需給見直しをもとに県ごとのシェアで目安が示され、農家が判断して作付けを決めています。

まず秋田県産米のシェアを拡大するための方策を考え、生産者の所得を意識した適正価格で販売できるように、販売力の強化が必要不可欠です。

一時期は、米不足の解消と米価高騰による民間輸入米の流入を阻止しようと「増産」という掛け声のもと、コメ政策の大改革が始まるかと期待感が高まりました。しかし、大臣の交代以降、政策は従来の「需要に応じた生産」という方針と変わらないものへと後退しています。大幅増産による米価下落対応措置として直接支払を行うには数兆円の予算が必要と見込まれるため、財務省の説得に至っていないものと思われま

す。営農を継続できる所得確保は当然重要ですが、食料安全保障の観点から、農業を生業とする後継者や新規参入者の拡大も同様に重要です。*早急に後者の対策が必要だと強く認識しています。*来年度に示される2027年度からのコメ政策の行方を、引き続き注視していかなくてはなりません。

乾田直播の推進について

米の増産方針により、注目を浴びるようになった節水型乾田直播ですが、収量が安定しないという課題もあります。大潟村は水が豊富な環境にあるため、乾田直播をさらに推進するためにV溝播種機の導入を決定いたしました。

2025年度は春先の長雨により

面積拡大とはなりませんでしたが、春先の育苗作業が不要という大きな利点があるため、農家組合員の皆様の関心はますます高まっています。

播種できた農家の皆様の結果報告と、今後のコメ政策の勉強会を1月15日に開催いたします。昨年の長雨の教訓から、秋に代かき作業を行い、藁を沈める作業をしている農家も増えていきます。

コスト削減に向けた新しい取り組みに、JAも積極的に関与し、農家の所得向上に努めてまいります。

米以外の状況

大豆については生育中の大雨や干ばつにより、生育量は平年を下回る圃場が多く、特に後作大豆での発芽不良や、初期生育の停滞が際立ちました。

小麦については生育中の茎数や出穂後の穂数は平年を上回っていたものの、登熟期間の低温や日照不足により、整粒割合が低下し、収量、品質ともに平年を下回りました。

かぼちゃについては作付け面積が20・1haと微減となりました。春先の連続した降雨により圃場準備が進まず、定植は例年より1週間〜10日ほど遅れました。7月は高温と少雨であったため、小玉傾向ではあったものの病気が少なく、全体的に単価も上がったことから収量および販売金額ともに過去10年間で最高となりました。

たまねぎについては、定植期の生

育は10月の平均気温が高かったため目標生育値を上回り、翌春も生育は安定していました。当面の課題であるベト病は融雪後から一次感染株が多発したもののJAで行ったドローンでの一斉防除や新しいベト病防除体系の成果から二次感染株の発生は緩慢となり、収穫時の天候も良かった事から品質も良好で、豊作傾向となりました。引き続き、ベト病防除の確立に努めてまいります。

中期経営計画の状況

昨年から検討していた整備課農機工場更新については、自動車工場の南側に新棟を建設することで進めております。施設の老朽化が激しいことや建設コストが毎年上昇していることから、複数年をかけた建設計画となりました。

完成は2027年2月を予定しており、小農具や機械整備の効率化に努めてまいります。

これまでの施設ではほとんど減価償却費がかかっています。更新により大幅な減価償却費が発生するため、2026年度の決算では減損会計を適用し赤字決算とす、積み立てた基金を利用した決算を行う予定です。

職員の働く環境改善と作業の効率化を目指し、それが組合員サービス向上に繋がるよう取り組んでまいります。

結びの言葉

最後になりますが、この度、新しい役員も加わり、女性参与制度も復活いたしました。女性役員の登用という機運は高まっていますが、なかなか大潟村では大きな動きに繋がりにくい現状もあります。まずは参与制度を復活させ、将来的には女性役員枠の設定なども含めた検討を始めたいと思います。

また、今年の春から最低賃金が千円を超え、国も所得向上に向けた動きを強めています。JAも職員の働き方改革と待遇改善に向けた話し合いを進めています。職員はJAにとつて大切な財産であり、農家の所得向上に向けて共に歩んでいく存在です。

職業選択の自由がある中で、JAが選ばれづらい環境にあることは承知していますが、近くに興味のあるご子弟やご親戚がいらっしゃいましたら、ぜひ見学に来ていただきたいと思っております。

組合員の皆様が、気軽に安心して相談できる場として、積極的に改革を進めてまいります。

本年も、組合員の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、今後とも共にJA経営を考えていただけますようお願い申し上げます。

謹んで

新年のお慶びを
申し上げます

代表理事組 長	小林 肇
専務理事	佐野 潤
常務理事	藤原 毅
理事	吉原 忍
理事	鈴木 俊仁
理事	小松 正樹
理事	遠藤 暁
理事	信太 惇吉
代表監事	三浦 久樹
監事	眞坂 和博
常勤監事	高橋 泉

外職員一同

新春特集

新年に思うこと

JAと深いつながりを持つ女性部長・青年部長・フレッシュユミズ執行部代表より、今年の展望など「新年に思うこと」を、それぞれ語っていただきました。

女性部

仲間と地域を大切に



部長
浮田 順子さん



新年あけましておめでとうございます。日頃より女性部の活動にご支援とご協力をいただき、大変感謝申し上げます。

今年度の役員改選では、執行部全員が入植者の後継者世代となりました。先輩方が築き上げた女性部を引き継ぐには不安ばかりでしたが、部員の皆様からの温かい眼差しと、激励の言葉をかけていただき元気をもらっています。

今年度事業計画のテーマとして「助けあい♡学びあい♡育てあい♡」を掲げました。

助けあいでは「ゆずり葉」の皆さんが続けている「地域の茶の間」があります。年3回のこ

青年部

大潟村農協青年部

50周年



部長
尾崎 正春さん



新しい年を迎えるにあたり、改めて日々の営みの尊さを感じています。昨年は、部員・農協職員の温かな支えのもと、部の活動も一歩ずつ前進することができました。心より感謝申し上げます。

今年で大潟村農協青年部は50周年を迎えることができました。今年の1月20日には式典を行います。関係各位にはご協力お願いいたします。

今年度の青年部では、「つながり」を大切にしながら、地域の皆様やOBとの交流を深める取り組みを続けてまいりました。格納庫防犯パ

フレッシュユミズ

楽しんで、楽しんで、
楽しんで、楽しんで、
楽しんでまいります



執行部
武石万里子さん



新年あけましておめでとうございます。昨年は皆さんのお力添えのおかげで、充実した一年となりました。今年も笑顔あふれる活動を一緒に作っていききたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いたします。

今年の春先、不慮の事故で大切な仲間を失うという、つらい出来事がありました。会員交流会（夜のお茶会）では、今までの思い出をみんなで見たり、語ったりしてますます存在の大きさを感じました。日常に追われていると、尚更当たり前が在りがたい事だと忘れてしまい

の活動をいつも楽しみにしているご高齢の方もいらっしやり、活動が長続きする原動力となっています。そして10月末に初めて執行部員有志で、老人クラブさんの柿収穫おたすけ隊に参加しましたが、これがまた重労働!!手際の良い老人クラブの皆さんに圧倒されながらも達成感を感じた日になりました。

学びあいでは、楽しく学んだ12月の女性部研修がありました。家の光記事を活用しマイ防災ポトルホルダーを製作したあと、ヴァイオリン・スト荒井雅至氏が一流のヴァイオリン「グアルネリ・トルテ」を奏でながら、ヴァイオリンの歴史や演奏方法をクリスマスツリーとキャンデルが灯る会場で学ばせていただきました。

育てあいでは、子どもたちの成長と触れ合うことができました。活動グループとして毎年、小学生のかぼちゃ料理実習のお手伝いに行き、地産地消を子どもたちに伝え、陰ながら子どもたちの成長を応援するのも育てあいと実感しながらこの活動を続けていきます。

8月には東北北海道地区JA女性組織リーダー・フレッシュユミズリーダー合同研修会が山形県天童市で行われ、秋田県代表として、西一丁目の山本嘉子さんが「仲間と地域を大切に、楽しくなければ女性部じゃない」をテーマに、活動体験発表を行いました。私たちの活動はまさにこのテーマのとおりであり、このことを心に刻みながら、今後も活動を続けていきたいと思っています。

トロールや柿収穫手伝い、青年部畑作班（玉ねぎ・かぼちゃ生産取り組み）など、決して大きな事業ではありませんが、そこに参加してくださる方々の笑顔や会話が、確かな絆を育んでいることを実感しています。小さな活動の積み重ねこそが、地域の安心や誇りにつながるのだと改めて感じました。

今後は、さらに一歩踏み出し、若い世代やご高齢の方々ともより深く関わる機会を増やしていきたいと考えています。子どもたちには地域の自然や農業の魅力を伝え、未来への夢を育む場を提供したいと思えます。また、ご高齢の方々には、長年培ってこられた知恵や経験を共有いただき、世代を超えた交流の中で新しい学びを得たいと願っています。

さらに、私たち自身も「学び続ける姿勢」を忘れずにいたいと思います。活動を通じて得られる気づきは、時に小さなものかもしれませんが、しかし、その積み重ねがやがて大きな力となり、地域全体を明るく照らす光になるはずです。仲間とともに汗を流し、笑い合い、時には悩みを共有することで、私たちの絆はより強くなり、未来を描く力へと変わっていきます。

私たち部一同、心をひとつにして歩みを進め、地域の皆様とともに未来を描いてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

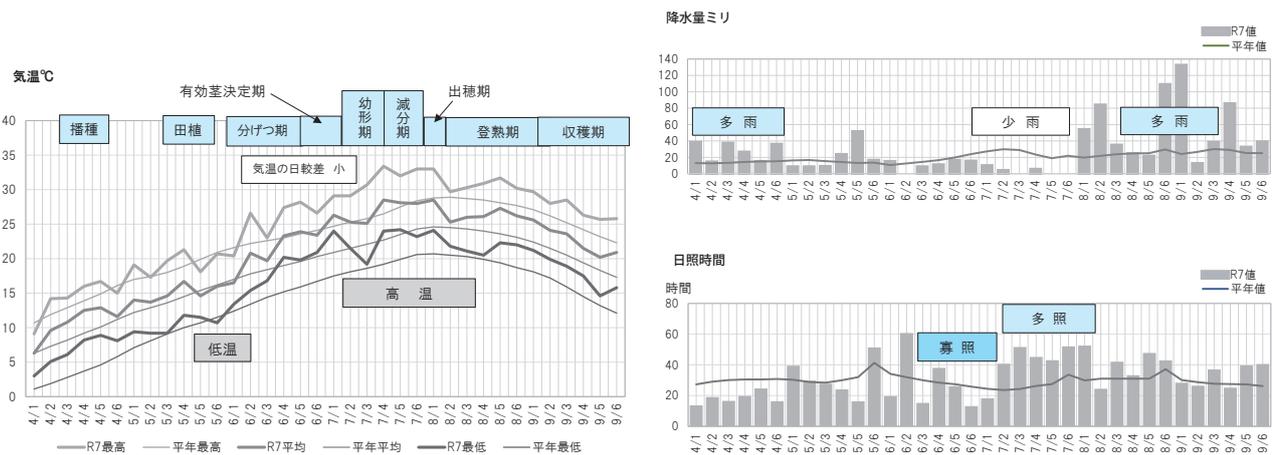
ます。それは会員みんなが感じたことでしょう。私たちは学びましたし、前を向くことにしました。なぜならいつまでも悲しみに浸っていると右上から関西弁で「ちゃんといいや」と喝を入れられている気がしたからです。言葉にしてみんなでいっぱい泣きました。一人だったら乗り越えるのに困難なことも、フレミズのメンバー、地域の皆さんと手を携えることができたから今があるのだと感じております。令和8年度いっぱいフレミズの活動に区切りをつけることを決めています。が、そうと決めた後から、この団体の良さに気付かされているのも正直な気持ちです。普段であれば一緒に活動する機会がない方とかけがえのない出会いもたくさんありました。一人では動かすことのできない岩も、みんなの知恵と発想力で動かすこともできましたし、動かせることを知れたということも財産です。

群れに属さない個を大切にする風潮もありますが、一周回って大昔のようにみんなとお茶してペチャクチャ話して、大笑いして「バイナラ」っていうフレミズのスタイルが嫌いじゃない事に気づかされてしまいました。最後の活動も楽しんで、楽しんで、楽しんで、楽しんで、楽しんでまいります。何卒よろしく願います。

令和7年度 水稲の生育状況と作柄を振り返る

令和7年大潟村産米は、全体の平均単収は614kg、作況指数は100の「平年並み」となりました。生育状況と作柄について、気象経過や坪刈などのデータをもとにまとめましたので、来年度の参考にしてください。

1 気象経過【秋田県農業気象システムデータ】



2 生育概況（あきたこまちR）

(1) 育苗期

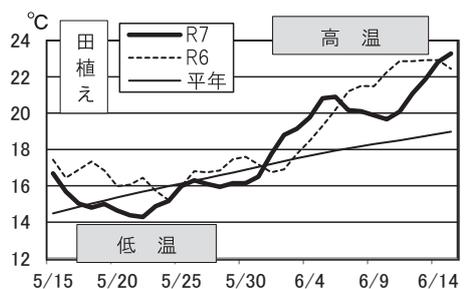
本年は播種直後より気温が平年を上回ったものの寡少傾向が強く、育苗初期の高温障害の発生はほとんど見受けられなかった。育苗期間は降雨日が多かったことから、カビを原因とした立ち枯れ病の発生は散見されたものの移植までには回復したケースが多く、近年発生も多いもみ枯細菌病や苗立枯細菌病についても発生は少ないものとなった。5月に入ってから気温、日照時間ともに平年以上で推移したこと、4月の降雨量が多く耕起作業が進まなかったため移植時の葉齢は例年より進んでいる傾向にあった。

(2) 田植え～生育初期

本年の田植えは5月15日前後から開始された。期間中の天候は不安定で、5月20日以降の断続的な低温により活着に時間を要した圃場が多く、代枯れや葉の黄化といった症状も確認されている。

1回目（6月9日）の生育調査では、「あきたこまちR」の草丈が平年比95%、茎数は同比92%、葉齢は+-0葉と田植え後の低温により生育量は平年を下回った。茎数が少ない要因としては、移植後の低温や日照不足により、水温や地温の上昇が緩慢だったことから初期分けつの発生が抑制されたためと考えられる。

図-1 田植えから5日間の移動平均気温



(3) 分けつ期

2回目(6月18日)の調査では草丈29.8cm(平年比101%)、葉数7.1葉(同+0.1葉)、SPAD値40.2(同99%)、茎数166本/m²(同85%)と草丈や葉数は平年並に推移しているものの茎数は不足していた。6月1半旬より気温は上昇してきたものの、1株当たり茎数が6本程度の圃場も散見され、1次4号分けつの発生も不安定であった。また、気温の上昇に伴い藻類や表層はく離、還元障害の発生も始まったため、浅水管理を徹底した圃場であっても茎数の確保に苦慮していた。

3回目(6月30日)の調査では、草丈44.8cm(平年比114%)、葉齢9.2葉(同+0.4葉)、SPAD値44.0(同101%)、茎数349本/m²(同98%)と前回より気温の上昇が続いたことから生育は回復傾向にあった。特に夜温の高さと寡照が目立った期間であったため、草丈の伸長が顕著であった。有効茎決定期(9葉期)を迎えても茎数が足りないことから中干しを遅らせる圃場が目立ち、植付株数(疎植)や藻類の発生状況により茎数の圃場間差が見受けられた。

4回目(7月8日)の調査では、草丈61.1cm(平年比114%)、葉齢10.5葉(同+0.4葉)、SPAD値43.3(同97%)、茎数374本/m²(同88%)と「草丈長い、茎数少ない」となっており、葉齢から見た生育は「平年より2日程度早い」となった。6月3半旬より寡照が続く、草丈の伸長は進み、分けつは緩慢となった。

(4) 幼穂形成期～出穂期

幼穂長から推測した本年の「あきたこまちR」の幼穂形成期は平年より2日程度早い7月12日頃であった。5回目の調査(7月16日)では草丈71.1cm(平年比106%)、茎数373本/m²(同87%)、葉数11.5葉(同+0.2葉)、葉色値40.3(同95%)と前回と同様に「草丈長い、茎数少ない、幼穂長から見た生育は2日程度早い」状態であった。中干しを遅らせたことにより例年より遅く最高茎数となったほ場も多かった。草丈についてはこの期間の夜温の高さや曇天が続いたことも要因としてあげられる。幼穂形成期の栄養診断では、茎数の少なさから生育不足と判断されたが草丈の長さから追肥を控えるほ場が多かった。6回目の調査(7月28日)では草丈87.5cm(平年比108%)、茎数370本/m²(同90%)、葉数12.8葉(同+0.2葉)、葉色値38.5(同96%)と「草丈長い、茎数少ない、SPAD値は低め」と倒伏が懸念される様相ではなかった。

あきたこまちRの出穂期は平年より2日早い8月1日に迎えた。

(5) 登熟期

出穂期は早生品種(たつこもち、ちほみのり平均)が7月27日(平年比3日早い)、晩生品種(きぬのはだ、ときめきもち、サキホコレ平均)は8月5日(平年比3日早い)であった。本年は出穂以降の気温は平年より高かったもののR4,5年のように連続しなかったことから白未熟粒を始めとした高温障害の影響は少なかった。しかし、8～9月の2ヶ月は300mmを超える記録的な降雨量となったため、軟弱な田面での収穫作業に苦慮することとなった。

倒伏については全体の草丈は長いものの第3～4節間長は短かったことから収穫作業が遅れた圃場を除けば平年並みであった。

図-2 草丈・稈長(あきたこまちR)

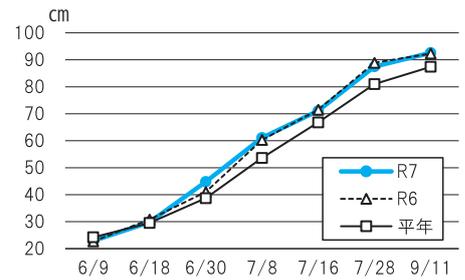


図-3 茎数・穂数(あきたこまちR)

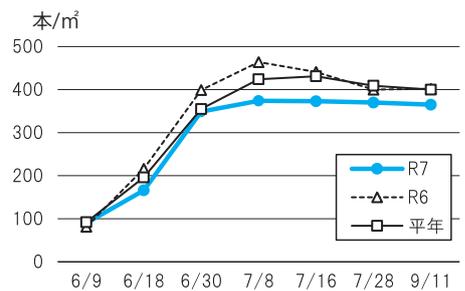


図-4 葉数(あきたこまちR)

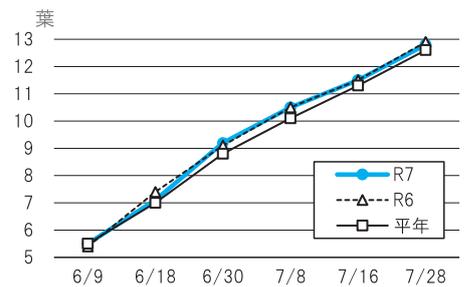
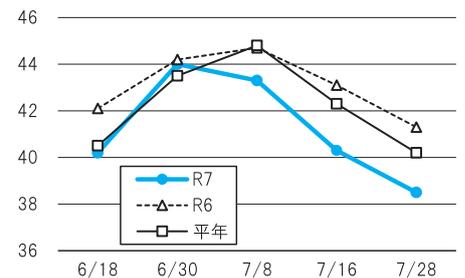


図-5 SPAD値(あきたこまちR)



3 病害虫発生状況

(1) いもち病	7月下旬に感染好適な条件もあったため葉いもちの発生量は「平年並」。出穂以降は、降雨日が多かったことから穂いもちの発生量は「やや多い」。
(2) 稲こうじ病	茎数やSPAD値が高いほ場を中心に発生し、発生量は「やや多い」。
(3) 紋枯病	生育過剰であった圃場や一部の品種では発生を確認しているが、昨年の発生量は少なかったことから今年についても「少ない」。
(4) ごま葉枯れ病	秋落ちしやすい砂地圃場を中心に葉の病斑が確認されたが収量に与える影響は小さかった。
(5) 斑点米カメムシ類	7/27の調査ではアカヒゲホソミドリカスミカメを中心に発生量は多かったが降雨日が続いたため8/17の調査では「少ない」となった。一部の水田内に雑草が多発した圃場や牧草地等の近隣圃場では被害が散見された。

4 作柄状況 (収量・品質)

表-1 定点調査区11地点の収量調査結果

あきたこまちR (生育調査11地点平均)	精玄米重 (kg/10a)	穂数 (本/m ²)	1穂粒数 (粒/穂)	m ² 当粒数 (千粒/m ²)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	579	367	84.4	31.0	91.4	22.5
平年比% (H21~R6)	100	91	101	92	104	105
前年比%	102	91	113	103	98	103

図-6 R7年 収量構成要素(あきたこまちR平均)

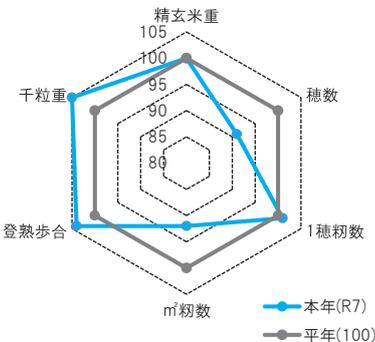
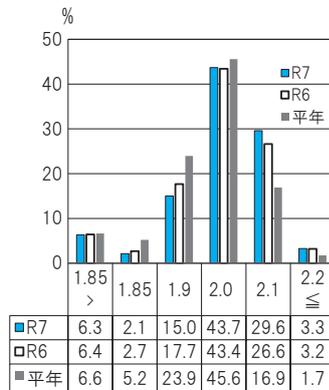


図-7 R7年 粒厚分布(あきたこまちR)



「あきたこまちR」収量構成要素(表-1)では穂数が367本/m²(平年比91%)と平年より少なく、1穂粒数は84.4粒/穂(同比101%)となっており、m²当粒数は約31.0千粒と平年(同比92%)を大きく下回った。また、千粒重(篩い目:1.85mm)は22.5g(同比105%)と大きく、登熟歩合は91.4%と平年(同比104%)を上回った。6月3半旬から寡照が続き茎数は少なかったが、登熟歩合や千粒重は平年を上回ったため、精玄米重は579kg/10a(同比100%)と平年並みとなった。品質については出穂以降、高温日が続かなかったことから良好であった。

5 大瀧村予想収穫量 (主要品種の作柄調査結果)

〈作況については、農林水産統計とは別に営農支援課で地区別・品種別に約60点を調査した結果〉

全体の平均単収は614kg、作況指数は100の「平年並み」となった。
[昨年は大瀧村:620kg、作況指数100] 平年

品種別では、あきたこまちR:577kg (580kg)
たつこもち :638kg (640kg)
きぬのはだ :707kg (645kg)
ときめきもち :720kg (709kg)

品質についてはR4~5に多発した白未熟粒(乳白、腹白等)の発生は少なく、カメムシ被害粒やクサビ粒といった着色粒は例年並みの発生であった。また、登熟期の気温が高く降雨量も多かったため、発芽粒は例年より多く発生した。

当JA検査実績での「あきたこまち(R)」の等級比率は11月14日現在で、1等米比率が約99%となっており全体の品質は良好な年であった。(前年11月20日時点1等92%)

※平年単収は過去5年間の最高と最低を除く平均値 617kg

	過去5年の平均単収		参考 (あきたこまち・たつこもち)
	年	平均値	
最高	令和2年	662kg	(623kg・694kg)
	令和3年	653kg	(614kg・675kg)
最低	令和4年	552kg	(531kg・539kg)
	令和5年	579kg	(539kg・591kg)
	令和6年	620kg	(574kg・649kg)



第43回 「いまどうなっているの？お米の状況」 ④3

くまの 熊野 たかふみ 孝文 1954年鹿児島県生まれ。コメ記者として30年以上にわたりコメの流通現場を中心に取材。

あけましておめでとうございます。本年も引き続きこのコラムを書かせていただけること大変うれしく思います。

昨年の流行語大賞は1位が「熊」で2位が「米」でした。まさに米熊で自分のことを言われているような気になりました。出来るだけ皆さんに役に立てるクマになりたいと思っておりますので本年もよろしくお願いいたします。

情報の価値は移動する距離に比例するといわれていますが、そのことは身をもって感じています。と言うのはマイナビ農業と言うネット情報媒体から依頼を受け「米記者熊野の水田行脚」と言うコラムを担当しています。この表題はマイナビ農業の編集者が付けたもので私からの発案ではないのですが、石破前総理が「米の増産に舵を切る」と農政の大転換を発表したことからそれをテーマにして、水田作の現場はどうなっているのか様々な農業経営者やコメ作りにも乗り出した企業等を取材して記事をアップしています。連載は5回が終了した時点ですが、まだ5回しかやっていないのにコメの増産に取り組むところは、それぞれ独自の方法で取り組んでおり、その多様性にいまさらながら驚いているところです。

読んでおられない方のためにこれまでに取り上げた企業や農業法人を簡単に紹介すると、第1回目は、埼玉県加須市の(株)神明アグリイノベーションです。この会社は大手卸の神明の子会社ですが、設立の目的は「稲作経営者」を育てることです。そのために地元の大規模稲作経営者の協力を得て耕作放棄地6haを復田したり、ライスセンターを建設したりしています。全くコメ作りの経験のない人を募集していますが、実際に入社した人は3名で独立するまではかなり時間を要するのではないだろうかというのが率直な印象です。2回目は、千葉県に所在する複数の農業生産法人が出資して大規模に加工用もち米を生産している(株)大地の恵みの古谷社長へのインタビューです。古谷社長は昨年8月まで全国稲作経営者会議の会長を務めていたので、その立場からのコメ政策への意見も聞きました。3回目は個人事業主から株式会社組織に衣替えした光国農園。4回目は1筆の長さが350メートルという圃場を作り、独自の耕作方法による直播で高い反収を上げている小泉ファーム。5回目はいち早くコメの輸出に取り組んだソメノグリーンファーム。6回目は「青田買い」方式と言うユニークな栽培方式で耕

作面積を増やしている(株)たけやまです。

今、原稿にし始めたのが長年地元でコメの集荷業を営んできたものの、肝心のコメ生産者の離農が止まらず、ついには自社でコメ生産会社を立ち上げてコメ作りにも乗り出した会社や、125haと言う大面積を耕作するために「徒弟制度」を稲作に取り入れた農業生産法人などです。それぞれ自社の所在地の環境によって全く違う方法でコメの増産に取り組んでいます。

徒弟制度を導入した農業生産法人を取材した際、圃場を車で案内してもらいましたが、耕作地は20km四方もあり、筆数は300筆を超えるとのことでした。圃場を回っている最中にこの地区で2つの大問題が発生していることを聞かされました。一つは中国人が農地を買うという事案が発生、取材当日にそれを審議する会議が開催され、文字通り侃々諤々の議論になったとのこと。もう一つは、土地改良を終えた圃場を地主が返して欲しいとこの耕作者に要求していることです。返した後に農業を続けるのではなく宅地として売るので、耕作者は「国が資金を投入して耕作しやすいようにしたのに地主の都合により返還しなければならないというのは納得いかない」と話していました。当たり前の話ですが、コメの増産には農地が必要です。それがこうした形で失われているケースもあることに理不尽さを感じます。

農地と言う面では都府県に比べ恵まれている北海道ですが、200軒ほどのコメ作農家からコメを集荷している集荷業者は北海道の稲作農家でも恵まれているわけではなく、離農者も多く、何とこの集荷業者は親族が離農者から事業継承と言う形で農地を譲り受け、コメ作りを始めたと述べていました。親族がコメ作りに関心が高く、これが可能になったのですがそれに伴い農機具や集荷施設も必要になります。1軒や2軒ぐらゐの支援ならこの集荷業者が独自に支援することも可能ですが、将来を見据えるとそれでは稲作が立ち行かなくなるという危機感があり、この集荷業者は今年から複数の大手外食企業から支援を受け、外食事業者ごとに水田を確保し、生産、糶摺り、集荷、精米、商品供給を一気通貫で行うという事業に乗り出すことにしました。コメ作りの現場も大きく変化し始めていますので、こうした生産現場の話題も触れていきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。 <つづく>

「今後の米相場と米政策についての勉強会」開催のお知らせ

1月15日(木)の組合員研修会で、熊野孝文さんが「今後の米相場と米政策についての勉強会」を行いますので、奮ってご参加ください。

- 日時** 1月15日(木) 13時30分～
- テーマ** (1)「令和7年産米の作柄分析報告と乾田直播の結果報告」(営農支援課より)
- (2)「今後の米相場と米政策についての勉強会」(講師：熊野 孝文氏)
- 場所** JA会館 2階大会議室



かぼちゃ生産概要報告



1 生育概況

作付面積は、今年度20.1haだった。

春先からの連続した降雨により圃場準備が遅れたため、圃場の定植は5月5日～16日までかかった。定植時の葉齢は例年より1枚多い傾向だった。育苗期から定植後も、最低気温が10度を下回る日があり、生育にばらつきがみられた。ミツバチの導入は例年通り6月10日～13日で圃場に設置された。6月に入り、急激な温度上昇により葉に火傷症状が見られた方もいた。7月に入ってから昨年と比較すると雨が少なく、灌水する圃場がみられ高温気味で推移した。

収穫は7月23日頃から始まり、受入は7月24日から8月31日、加工は8月17日から8月31日まで行われた。イフコについては、受入日を指定し8月29日まで受け入れた。収穫時期は、積算温度が900度に達していたが、コルクがあがってこないため収穫の判断がつかず、試し割りをして収穫の判断をした。

雨が少なく干ばつで、かぼちゃにも変形果やひび割れの影響がみられた。

2 病虫害

本年度はカラスやナメクジ、アブラムシ、ネズミ等の被害が散見された。

アブラムシの発生が一部圃場で例年よりも早くみられ、着果前にウイルスに感染した圃場もあった。

ネズミ被害は収穫間近の被害を受けた圃場が多かった傾向にみられた。来年、ネズミ被害果の出荷基準について変わる。

病害については、ウイルス、黒斑病、つる枯病、うどんこ病の発生はみられたが、迅速な防除と少雨のおかげで病気は広がらなかったが、8月の出荷がはじまってからの降雨でつる枯病が散見された。

販売先で腐敗したものがみつまっているため、気を緩めず注意して頂きたい。

3 販売環境

本年度は45戸3団体に出荷頂いた。当生産組合における全体の販売金額は約6,100万円となり、玉流れの傾向としては5、6玉中心となった。全国的に平均気温が上昇しており、昨年同様関東産の切り上げが早く北海道産の出だしも早まっている状況だった。

出荷先の方々からこまめな連絡をいただいたことや、生産組合の皆さんのご協力のおかげで、トラックの手配、出荷、数量についてスムーズに行うことができた。

面積の大きい方のご協力もあり、いつから収穫するのか、どれだけ出荷するのかのご連絡をいただいたことにより、出荷量の予測が立てやすかったと感じた。来年も引き続きお願いしたい。

かぼちゃ 優秀農家表彰

特産かぼちゃ生産組合は11月28日、実績検討会の中で卓越した栽培技術と管理努力によって高い単収成績を収めたとして優秀農家を表彰しましたので、ご報告いたします。

おめでとうございます！

今後も大潟村の農産物の生産振興のためにご尽力いただきますようお願いいたします。

圃場栽培

最優秀賞 村上 直樹さん

作付面積 60.0a 総重量 10.24t 1本当重量 9.31kg

敢闘賞 J A大潟村青年部 畑作班

作付面積 30.0a 総重量 6.97t 1本当重量 8.29kg

その他栽培

優秀賞 佐藤 友能さん

作付面積 6.0a 総重量 1.69t 1本当重量 8.20kg

敢闘賞 大潟村農業近代化ゼミナール

作付面積 5.0a 総重量 1.14t 1本当重量 7.59kg

整備課お役立ち情報

無料RTK設置記念 申込期限：1月31日(土)ㄨ切

大特価キャンペーン

後付け自動操舵は
こんな方におすすめ！

- お持ちの農機で自動操舵を使いたい方
- 簡単に操作できるシステムを探している方
- 導入後すぐに使える自動操舵をお求めの方

申込先・お問い合わせ：J A大潟村整備課・農機 (45-2585)

ComNavTeac自動操舵セット



AG501

詳しくはこちら↓



とりまとめ価格
取付け費用込

¥935,000 (税込)

ちょっと待って! STOP 詐欺の可能性ががあります

フィッシング詐欺やキャッシュカード詐欺、還付金詐欺など、特殊詐欺は年々多様化しています。警察や役所などから、不安を煽る電話やメールが来ていませんか? すぐに行動に移すのではなく、まず詐欺を疑いましょう。

キャッシュカード詐欺

あなたの口座が不正利用されています。カードの確認が必要です!



フィッシング詐欺

名前: ○○○○
暗証番号: ××××××

HP情報入力



その他の手口

あなたの口座が犯罪に利用され、あなたに対し被害届が出ています。逮捕されないために、指定する口座に振り込みをしてください。

保険料の還付金があります。手続きのため、指定する口座に振り込みをしてください。



☑ 特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えてください
- お金が戻ってきます
- カードの交換が必要です
- カード・口座が悪用されています
- 警察がご自宅に伺います
- このままだと逮捕される可能性があります
- このやり取りを口外すると罪に問われます
- 期日までに対応を行わないと取引が制限されます
- 指示に従ってATMの操作をしてください



1つでも当てはまったら詐欺です! すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

⚠ 詐欺にだまされないためには

- 警察・公的機関を名乗る者から突然電話が来ても、一度電話を切り、申し出内容が正しいか確認するため電話をかけ直しましょう。その際、電話番号は自分で調べ直しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。
- 警察・検察は個人のスマートフォンに突然ビデオ電話をすることはなく、国際電話で連絡することもありません。不審な点がないか、落ち着いて確認しましょう。

JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などをお伺いすることがございます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ATM・ネットバンクサービス等のシステム更新のため 令和8年1月11日(日)・1月12日(月)はすべてのサービスを休止いたします。

ご不便をお掛けし、大変申し訳ございませんがご協力の程よろしくお願いたします。

※なお、コンビニエンスストア内ATMも上記の日程の営業時間内は休止となりますので、あらかじめ現金をお引き出しいただくなどのご準備をお願い申し上げます。

JA大潟村 金融課

☆これからの行事予定

- ◎1月19日 JA役職員との懇談会・女性部懇談会
JA会館2階小会議室 9時30分～
- ◎2月6日 リフレッシュ講座（ヤクルト健康教室・フラダンス体験レッスン）
JA会館2階大会議室 9時30分～
- ◎3月3日 総会

■リフレッシュ講座（ヤクルト健康教室・フラダンス体験レッスン）

- 【日 時】 2月6日（金） 9時30分～お昼まで
 【場 所】 JA会館2階大会議室 【参加費】 無料
 【対 象】 JA女性部員の方限定ですが…部員でない方は、当日会費800円を払って女性部に入部すると講座に参加できますのでぜひどうぞ！
 【申込方法】 JA審査課 生活指導担当（45-2211）に、1月30日（金）までお知らせください。
 ※案内文書は1月中旬の定配でお配りします。

■エコレク部活動報告・第2回不用衣類回収（12月1日）

朝方、突然の雷鳴とドシャ降りに驚いた人もいたでしょう。あれはもしかしたら「雨天決行！」のノロシが打ち上げられたのかもしれませんが。やる気に火がついたエコレク部員、カッパに長靴のいでたちで第2回不用衣類回収を実施しました。

悪天候の中、絶え間なく43人の方から持ち込まれた衣類は350.98kg。7月の第1回目は391.5kg・48名でしたので、今年度は合計742.48kgが集まったこととなります。のべ91名の皆さま、本当にありがとうございました。

クマをも寄せつけない炎のオーラ・エコレク部員の皆さん、お疲れさまでした。そして全面的にご協力をいただいた役場生活環境課の皆さまにも深く御礼申し上げます。（T記）

活動グループ募集中です!!
お近くの女性部役員か生活指導担当まで

フレミズだより

- 活動報告 12月11日 おしゃべり食堂クッキングボランティア
12月18日 エーコープ「こめ油」を使った料理講習会
講師：築野食品工業（和歌山県）
フードプランナーで栄養士の大塚 尚子 氏
- 活動予定 1月21日 ひだまり苑ニコニコ交流ボランティア
1月30日 豆腐作り講習会
2月5日 黒大豆を使った焼き菓子講習会
2月27日 第44回定例総会



おしゃべり食堂クッキングボランティア

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひJA大湊村営農支援課（TEL：45-3033）までご連絡ください！

- 活動報告 11月26日 青年大会
12月9日 忘年会
12月16日 役員会
12月19日 県議との意見交換会
- 活動予定 1月20日 青年部50周年記念式典



青年大会

フレッシュミズ 座談会報告

フレッシュミズは11月14日、JA会館で座談会を開催し、部員14名が参加しました。あぐりプラザへの要望を中心に多くの意見が寄せられましたのでご紹介いたします。

◆あぐりプラザについて……

意見 大学生の男性アルバイトの対応がとても感じが良く、自然とそのレジに並んでしまう。「男性はレジに入らない」という雰囲気があったようだが、今の時代らしい多様性を感じ、非常に好印象。

回答 大学生のレジアルバイトは男性2名、女性3名で、全員素直で仕事も真面目です。みんな稼きたいという気持ちがあり、土日祝日の他、授業が無い平日も来てもらっている。男性の一人はレジに並んでお客様と世間話をするほど人見知りがなく、もう一人は人と接する仕事に興味があり、コミュニケーション能力を身に付けたいとのことですので、どんどん話しかけて下さい。

要望 お惣菜やお弁当に「目玉商品」があると、それを目当てに来店するお客様が増えるのではないかと。たとえば「金曜日限定！○○弁当」など、ちよつとした話題づくりも良いかも。

回答 惣菜部門はどの部門よりも人手不足のため、11月から男鹿市船川「省吾」のお弁当を取り扱っています。毎日11時頃入荷予定ですので、「今日のお昼ご飯は楽しみたいな」と思うときは是非お問い合わせください。

要望 「あぐりで買う理由」や「ここで買うメリット」がもう少しあると嬉しい。ポイントカードの復活まではいかなくても、何か検討してほしい。

回答 「ここに来たら買える」はアピール市船越の「ベーカーイトラ」のパン、静岡県マルマツの浜松餃子、毎月第2・第4月曜日は「極生ぶりん」、年間を通して加工センターの大パイ、愛媛県農産物産の麦みそやドレッシングを販売しており、最近では新規で「ナガハマコーヒー」、「アイリスフード」商品の取り扱いをしています。

ポイント事業ですが、復活するためには費用対効果を分析しているとあります。

ので、やる、やらないの判断をもう少しお待ちいただけますようお願いいたします。

質問 「JA職員のイチオシコーナー」などがあれば、親近感がわき、購買意欲にもつながるのではないかと。ちなみに、職員は普段あぐりを利用しているのか？利用している人の声を聞きたい。

回答 (大半がお酒のつまみですが)商品の棚に「店長おすすめ」のPOPを貼っていますのでぜひご覧ください。従業員のイチオシコーナー作りは今後検討いたします。

職員や店舗従業員は大体昼休みか仕事帰りに買い物しています。利用している職員のうち村内在住の人は仕事帰りにわざわざ村外へ買い物に行くのが面倒で、ガソリン代がかかるからという理由です。村外から通勤して途中にスーパーがある人は、買い物して直帰できることや家の近くだと知り合いに会う確率があり、その時に話し込んでしまつて買いたい物に時間がかかること、ただ一番は自分の職場である「あぐりプラザを救いたい」という気持ちがあると聞いています。

意見 田植え時期の弁当は、コンビニより安く、野菜のおかずも入つてとても良かった。(田植えの日程が急に変わることもあるので)事前注文ではなく、欲しい日にすぐ買えるのも助かった。来年もぜひ利用したい。

回答 田植え時期のお弁当やおかずセツトは時期が来たら予約注文を受け付けています。欲しい日にすぐ買えるというご意見の方は店内で出しているお弁当を購入しようと思います。惣菜部門はどの部門より人手不足で、弁当が店頭には並ぶ時間や種類、また数量も限られるため、購入の際は欲しい商品が無い場合やお待たせする場面もあることをあらかじめご了承ください。

意見 先日、店先のテントで愛媛の麦味噌を販売していた。最初は立ち寄るのをためらったが、店内で買物をしていった際に店員から「外で豚汁の振る舞いをして

ていますが、飲まれましたか？ドレッシングも美味しかったですよ」と声をかけてもらい、思わず足を運んだ。味噌汁の試食もとても美味しくて購入した。こうしたちよつとした声かけが購入のきっかけになるのだと改めて感じましたし、温かい気持ちになり、とても嬉しかった。

回答 ご購入ありがとうございます。愛媛県の「義農味噌」は自分たちの商品を売りたいという力がすごく伝わる会社です。みそ汁ふるまいイベントは昨年から10月に開催し、今回で2回目は昨年から物にいらつしたお客様へみんなまで声かけしようとした朝のミーティングで伝えており、それがきっかけで購入いただいたのは大変うれしく思います。県内で義農味噌の商品を購入できるのは、JAあき湖東とJA秋田おぼこと当店のみですので、大手スーパーには置いていない商品を買ってほしいと思います。

要望 おむつ2種(パンパース、メリーズ)を置いて欲しい。

回答 以前は赤ちゃん用オムツを置いていましたが今は置いていません。周辺にドラッグストアがオープンしたことや、子供服専門店でもオムツが買えること、また価格帯も合なくなつたことで徐々に売れなくなつてしましました。パンパース、メリーズは箱で大量に仕入れる必要があるため、長期在庫にするわけにもいかずご期待に沿えずに申し訳ございません。

店頭には置きませんが、「ムーニーマン」「ゲーン」「マミーポコ」の一部商品はドラッグストアやホームセンターのような安価な金額ではありませんがバラで仕入れてきますので、従業員へお声がけください。

◆JAまつりについて……

要望 雨や日差しへの対策があると、さらに快適に楽しめると思う。

回答 屋外での開催で毎年天候に左右されるため、今年は初めてテント内での観覧席を設けましたが、テント梁数の関係もあり、限られたわずかな収容人数と

なつてしまいました。来年はより収容人数を増やす方法を検討してまいります。

◆営農支援課、整備課自動車……

要望 入口を開けても、職員が作業に集中していることが多く、こちらから声をかけないと気づいてもらえないことがある。私は慣れたが、初めて訪れる方は「いらつしやいませ」「少々お待ちください」などの一言があると安心できると思う。

回答 ご指摘ありがとうございます。職員の消極的な態度や一言が足りず不安感を与えてしまい申し訳ございませんでした。ご指摘いただいた内容は、課内で共有いたしました。今後当課にお越しいただいた方への接客対応につきましては、こちらから積極的に声かけや話しかけるよう再度指導を行つてまいりますので、何卒よろしくお願ひします。

要望 自動車整備士の対応はとも良いが、今後さらなるスキルアップを期待する。

回答 ありがとうございます。今後もスキルアップを図り、皆様に気持ちよく利用していただけるよう努めてまいります。

◆給油所……

要望 洗車をお願いしようとして11時10分頃に伺つた際、「午後からになります」と言われた。壁には「11時20分まで」と書かれていたので尋ねたところ、「わかりました」と引き受けてもらった。事情があつたのかもしれないが、掲示されている時間内であれば、気持ちよく対応してほしい。

回答 本来であれば、受付時間内のお客様についてはきちんと対応すべきところを、大変失礼いたしました。今後従業員教育を徹底してまいります。

なお、最新のドライブスルー洗車機は12月19日から稼働しました。従来の門型タイプは事前に従業員による予備洗いが必要だったため、受付時間を設けておりましたが、新型洗車機は全自動のため今までより時間短縮され、利便性、洗車性能ともにアップしますのでぜひご利用ください。



★金曜市開催予定日

1月9日(金)・16日(金)

★家計応援セール

1月22日(木)～23日(金)の2日間

★毎週水曜日 冷凍食品5%オフ

(アイス・氷菓子を除く当店指定商品に適用)

★毎週金曜日 「ベーカリートラ」

トラのパン販売日(数量限定です)

★「極生ぷりん専門店 彩」ぷりん販売日

1月20日(火)

★やきとり竜鳳出店日

1月19日(月)・26日(月)

★アグリコッペーSUN農園

「毎日でも食べたくなるパンとお菓子」

1月21日(水)

★ピザーラ

出店日 1月9日(金)～10日(土)

★あらかわ化粧品衣料販売

1月13日(火)～15日(木)

*** お知らせ ***

宅配便・クリーニングの受付
時間は 9:30～12:00、13:30～16:30となっております。
ご不便をおかけいたしますが、
ご協力をお願いいたします。



LINE会員限定クーポン!

2月7日(土)・9日(月) 鮮魚がお得!!

チラシ情報



お買い物前に
チェックしてね♪



冬期営業時間 (11/1～3/30まで)

月曜日～金曜日 9:00～18:00
土曜日・日曜日・祝日 9:00～17:00

1月の定休日 1月11日(日)・18日(日)・25日(日)

2月の定休日 2月1日(日)・8日(日)
15日(日)・22日(日)

お問い合わせは生活課(45-2214)まで。

JA葬祭レゼール 「みどりの会」 入会のご案内

- 安心1 月々の積立金、年会費は一切不要!
入会金10,000円(税込)のみで葬儀費用がお得に!
毎月のご負担がかからないように掛金は不要です。
- 安心2 1回のご入会で1家族が「生涯会員」です。
ご家族であればどなた様でも、ご利用いただけます。
- 安心3 即日入会可能
入会后すぐに会員割引が受けられます。※事前入会が原則です。
- 安心4 JA葬祭は全県ネットワークです。
県内のJA葬祭会社それぞれの会員割引特典が受けられます。

ご葬儀のことなら、どんなことでもお気軽にご相談ください!
どなた様でもご利用いただけます。



虹のホール レゼール男鹿

〒010-0341 男鹿市船越字内子104-1
TEL: 0185-35-4949



虹のホール レゼール湖東

〒018-1516 南秋田郡井川町浜井川字杉ノ実170-1
TEL: 018-855-6333

お申込み・お問い合わせ

JA葬祭レゼール ☎ 0120-46-5731



雪害事故に注意！

～除雪作業は複数で慎重に～



冬期間は、屋根の雪下ろし等の除雪作業が増え、雪による事故が多くなります。次のことに注意して雪害事故を防ぎましょう。

普段の除雪も要注意

- 携帯電話、笛等を持って作業しましょう。
- 屋根からの雪や「つらら」の落下に注意しましょう。
- 除雪した雪は道路上に置かず、指定された場所に捨てましょう。
- 煙突やガスの配管に異常がないか点検しましょう。

除雪機の使用は油断せずに

- 機械に巻き込まれやすい服装での作業はやめましょう。
- 機械に詰まった雪は、必ずエンジンを停止してから、スコップなどで取り除きましょう。
- 周囲の人、特に子供の動きに注意しましょう。

屋根の雪下ろしは重大事故に直結

- 屋根の雪下ろしは1人で行わず複数で行いましょう。
- 命綱を付け、ヘルメットを着用し、滑りにくい履き物で作業しましょう。
- ハシゴの横滑りや転倒防止のため、ロープ等でハシゴを固定しましょう。
- 屋根の登り降りは、除雪用具は手に持たず、両手を使える状態で行いましょう。
- 暖かい日の屋根の雪下ろしはやめましょう。
- 屋根の雪下ろしと地上の除雪を同時に行うのはやめましょう。
- 通行人に注意しながら除雪作業をしましょう。



五城目警察署 TEL 018-852-4100

給油所・あぐりプラザの終業時間変更について

従業員研修会開催のため、以下のとおり終業時刻を変更いたします。大変ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

- と き** 令和8年1月16日(金)
- 対 象** 給油所・あぐりプラザ
- 終業時刻** 給油所……………午後5時
あぐりプラザ…午後5時

職員人事

採用

- 12月15日付 佐々木爽和 (生活課 臨時職員)
- 12月22日付 大野 学 (整備課農機 臨時職員)

退職

- 12月31日付 齊藤 究 (営農支援課 課長補佐)

異動 1月1日付

氏名	新任	旧任
貝塚 諒	営農支援課販売係係長	整備課農機整備係係長
佐々木 真	営農支援課営農指導係主任	営農支援課販売係主任

●●● 理事会報告 ●●●

12月24日開催

1. 報告事項

- (1)業務報告について
- (2)コンプライアンス委員会報告について
- (3)安全衛生委員会報告について
- (4)定年延長等に係る検討委員会報告について
- (5)農機建設委員会の報告について
- (6)マネロンにかかる取組状況の報告について
- (7)担保評価および処分可能見込額等の決定について

2. 議 案

- 議案第58号 理事と組合との契約について
- 議案第59号 貸付金について

● JA大潟村の概況 2025年11月末現在 ●

貯 金…379億9,925万円	出資金…… 9億8,940万円
預 金…227億4,360万円	正組合員数…979名
貸出金…147億4,619万円	准組合員数… 68名

今月はだーれだ？

職員紹介

2025年度新規採用職員をご紹介します。



やすだ まさと
安田 雅人

整備課 農機整備係

持っている資格や免許：農薬用品目毒物劇物取扱者、フォークリフト、第二種電気工事士、はい作業主任者

出身地：井川町
家族：父、母、妻、長女、次女、三女

- マイブーム：**ウイスキー、コーヒー
- 良く聞くアーティスト：**ケツメイシ
- 好きな食べ物：**米、大福
- 苦手な食べ物：**小麦製品全般
- 晩酌用のお酒：**ハイボール
- オススメのお店：**炭火焼肉せん

ひとこと

よろしくお願ひいたします。

No.290

初めての



ひなぎ
小林 桧風ちゃん

お誕生
日おめでとう
う！！

好奇心いっぱい遊ぶことと食べることが大好きな桧風くん！
いつも笑顔で家族みんなを楽しませてくれてありがとう。
その好奇心でこれからも色んなことにチャレンジしていこうね！

このコーナーに掲載希望の、まもなく1歳を迎えるお子さんがいらっしゃる方はご連絡お待ちしております。
TEL 45-2211 広報担当

2025年冬 定期貯金 プレゼントキャンペーン

期間 令和7年12月1日(月)～
令和8年1月30日(金)

新規・増額お預入れの方
額つきみをお付けします。
※お1人様1つまでとさせていただきます。

定期貯金の新規・増額ご契約金額に応じて
あぐりプラザ厳選商品をプレゼント!!

- 30万円以上
- 50万円以上
- 100万円以上
- 300万円以上



定期貯金店頭金利(1年もの・自動継続)
年 0.225%
(税引後0.18%)

- お申込みいただけるのは個人のお客様です。
- 対象となるのは新規にお預入れいただいた30万円以上の1年もの定期貯金(自動継続)です。
- 解約しての作り替えはキャンペーン対象外といたします。
- 在庫状況によりご希望に添えない場合がございます。

JA大潟村 金融課 TEL 45-3018(貯金窓口)

JA共済アンパンマン 交通安全キャラバン開催

JA大潟村とJA共済連秋田は11月16日、JA共済アンパンマン交通安全キャラバンを大潟村民体育館で開催しました。
子どもたちは「それいけ！アンパンマン」の仲間たちと楽しく交通ルールを学び、イベントの最後には握手会も行われました。



楽しく交通ルールを学びました

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV



JA大潟村 公式ホームページ